|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ﾃｽﾄｹｰｽNO | テスト内容 | 確認内容 | 確認日 | OK/NG | 備　考 |
| 前提 | H2-Consoleにデータを入力 | 加入者情報と料金情報、請求データ状態のそれぞれのテーブルにデータを登録済みの状態で実施。 |  |  |  |
| 1-1 | コマンドラインに「YYYYMM」と任意の年月を入力し、バッチ処理を実行する | ターミナルのログに処理開始の半角ハイフン40個が表示されていること。 |  |  |  |
| 1-2 | ターミナルログに入力された年月が対象請求年月として表示されていること。 |  |  |  |
| 1-3 | ターミナルのログに請求対象年月の未確定請求情報が削除された操作のメッセージが表示されていること。 |  |  |  |
| 1-4 | ターミナルのログに請求対象年月の請求ステータス情報を追加している操作のメッセージが表示されていること。 |  |  |  |
| 1-5 | ターミナルのログに請求対象年月の請求ステータス情報が何件追加したかの操作のメッセージが表示されていること。 |  |  |  |
| 1-6 | ターミナルのログに請求対象年月の請求データ情報を追加している操作のメッセージが表示されていること。 |  |  |  |
| 1-7 | ターミナルのログに請求対象年月の請求データ情報が何件追加したかの操作のメッセージが表示されていること。 |  |  |  |
| 1-8 | ターミナルのログに請求対象年月の請求明細データ情報を追加している操作のメッセージが表示されていること。 |  |  |  |
| 1-9 |  | ターミナルのログに請求対象年月の請求明細データ情報が何件追加したかの操作のメッセージが表示されていること。 |  |  |  |
| 1-10 | ターミナルのログに処理終了の半角ハイフン40個が表示されていること。 |  |  |  |
| 2-1 | コマンドラインに「202404」と年月を入力し、バッチ処理を実行する | 「請求データ状況」テーブルの「請求年月」列に請求対象年月、「確定」列にFALSEとレコードが追加されていること。 |  |  |  |
| 2-2 | 「請求データ」テーブルに対して有効な加入者情報を参照し、「請求年月」列に請求対象年月、「加入者ID」列に加入者情報の加入者ID、「メールアドレス」列に加入者情報のメールアドレス、「氏名」列に加入者情報の氏名、「住所」列に加入者情報の住所、「加入日」列に加入者情報の加入日、「解決日」列に加入者情報の解約日、「決済方法」列に加入者情報の決済情報、「請求金額」列に料金情報の有効な料金情報を参照した月額金額の合計、「消費税率」列に0.1、「請求総額」列に小数点以下を切り捨てた「請求金額×(1+消費税率)」、とそれぞれレコードが追加されていること。 |  |  |  |
| 2-3 | 「請求明細データ」テーブルに対して有効な料金情報を参照し、「請求年月」列に請求対象年月、「加入者ID」列に加入者情報の加入者ID、「料金ID」列に料金情報の料金ID、「料金名」列に料金情報の料金名、「月額料金」列に料金情報の月額料金、「適用開始日」列に料金情報の適用開始日、「適用終了日」列に料金情報の適用終了日、とそれぞれレコードが追加されていること。 |  |  |  |
| 3-1 | コマンドラインに「202405」と年月を入力し、バッチ処理を実行する | 「請求データ状況」テーブルの「請求年月」列に請求対象年月、「確定」列にFALSEとレコードが追加されていること。 |  |  |  |
| 3-2 | 「請求データ」テーブルに対して有効な加入者情報を参照し、「請求年月」列に請求対象年月、「加入者ID」列に加入者情報の加入者ID、「メールアドレス」列に加入者情報のメールアドレス、「氏名」列に加入者情報の氏名、「住所」列に加入者情報の住所、「加入日」列に加入者情報の加入日、「解決日」列に加入者情報の解約日、「決済方法」列に加入者情報の決済情報、「請求金額」列に料金情報の有効な料金情報を参照した月額金額の合計、「消費税率」列に0.1、「請求総額」列に小数点以下を切り捨てた「請求金額×(1+消費税率)」、とそれぞれレコードが追加されていること。 |  |  |  |
| 3-3 | 「請求明細データ」テーブルに対して有効な料金情報を参照し、「請求年月」列に請求対象年月、「加入者ID」列に加入者情報の加入者ID、「料金ID」列に料金情報の料金ID、「料金名」列に料金情報の料金名、「月額料金」列に料金情報の月額料金、「適用開始日」列に料金情報の適用開始日、「適用終了日」列に料金情報の適用終了日、とそれぞれレコードが追加されていること。 |  |  |  |
| 4-1 | コマンドラインに「202406」と年月を入力し、バッチ処理を実行する | 「請求データ状況」テーブルの「請求年月」列に請求対象年月、「確定」列にFALSEとレコードが追加されていること。 |  |  |  |
| 4-2 | 「請求データ」テーブルに対して有効な加入者情報を参照し、「請求年月」列に請求対象年月、「加入者ID」列に加入者情報の加入者ID、「メールアドレス」列に加入者情報のメールアドレス、「氏名」列に加入者情報の氏名、「住所」列に加入者情報の住所、「加入日」列に加入者情報の加入日、「解決日」列に加入者情報の解約日、「決済方法」列に加入者情報の決済情報、「請求金額」列に料金情報の有効な料金情報を参照した月額金額の合計、「消費税率」列に0.1、「請求総額」列に小数点以下を切り捨てた「請求金額×(1+消費税率)」、とそれぞれレコードが追加されていること。 |  |  |  |
| 4-3 | 「請求明細データ」テーブルに対して有効な料金情報を参照し、「請求年月」列に請求対象年月、「加入者ID」列に加入者情報の加入者ID、「料金ID」列に料金情報の料金ID、「料金名」列に料金情報の料金名、「月額料金」列に料金情報の月額料金、「適用開始日」列に料金情報の適用開始日、「適用終了日」列に料金情報の適用終了日、とそれぞれレコードが追加されていること。 |  |  |  |
| 5 | コマンドラインに「202403」と年月を入力し、バッチ処理を実行する | ターミナルのログに処理を中断するメッセージが表示され、バッチ処理を終了する。 |  |  |  |
| 6 | コマンドラインに「202401」と年月を入力し、バッチ処理を実行する | ターミナルのログにエラーのメッセージが表示され、発生したエラーについてのログが出力されていること。 |  |  |  |
| 7 | コマンドラインに年月を未入力のまま、バッチ処理を実行する | ターミナルのログにエラーのメッセージが表示され、発生したエラーについてのログが出力されていること。 |  |  |  |
| 8 | コマンドラインにYYYYMではない書式で入力し、バッチ処理を実行する | ターミナルのログにエラーのメッセージが表示され、発生したエラーについてのログが出力されていること。 |  |  |  |
| ９ | コマンドラインに引数を２つ以上で入力し、バッチ処理を実行する | ターミナルのログにエラーのメッセージが表示され、発生したエラーについてのログが出力されていること。 |  |  |  |